

ブロードケア水和剤 殺草スペクトラム



供試植物	0.03g/m ²	0.06g/m ²	土壌処理剤との混用*0.03g/m ²
キク科			
マメカミツレ	●	●	●
タビラコ	●	●	●
オニタビラコ	●	●	●
ノゲシ	●	●	●
セイタカアワダチソウ	●	●	●
オオアレチノギク	●	●	●
トキンソウ	●	●	●
セイヨウタンポポ	◎	●	●
ウラジオチチコグサ	△	○	●
アカザ科			
シロザ	●	●	●
アブラナ科			
タネツケバナ	●	●	●
ナズナ	●	●	●
カタバミ科			
カタバミ	●	●	●
ゴマノハグサ科			
イヌノフグリ類	○	◎	●
シソ科			
ホトケノザ	●	●	●
タデ科			
ヤナギタデ	●	●	●
イヌタデ	●	●	●
トウダイグサ科			
コニシキソウ	△	○	●
ナデシコ科			
ツメクサ	●	●	●
ハコベ	●	●	●
オランダミミナグサ	●	●	●
ノミノフスマ	●	●	●
ツメクサ	●	●	●
セリ科			
チドメグサ	○	◎	●
マメ科			
カラスノエンドウ	●	●	●
シロツメクサ	◎	●	●
ヤハズソウ	△	○	●

フルセトスルフロン 50% 顆粒水和剤：0.03g/m²＋グリーンケア G 顆粒水和剤：0.3g/m²

● (90% 以上の除草効果)、◎ (80～89% の除草効果)、○ (60～79% の除草効果)、△ (40～59% の除草効果)、× (39% 以下の除草効果)

処理時期は、雑草発生前～雑草発生初期。＝データ収集期間は 2002 年～2008 年＝

本表は委託試験成績と SDS 社内試験結果をとりまとめたものです。

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	本剤及びフルセトスルフロンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝	一年生及び多年生広葉雑草	雑草発生初期	30～60 g/10a	100～200 ℓ/10a	3 回以内	散布	3 回以内

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤は雑草の発生初期に有効なので、時期を失しないように均一に散布する(効果)
- イネ科雑草には効果が劣るので、イネ科雑草が多い場合はこれに有効な土壌処理剤との組み合わせで使用する(効果)
- 周辺の植物にかかると薬害を生じるので、散布の際は芝生の中や付近にある草木や花木、畑作物などに薬液がかからないようその付近での散布はさける(薬害)
- 散布に用いた器具類はよく水洗いして、他の用途に使用する時は、影響のないように注意する(薬害)
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。

眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。使用後は洗眼する(刺激性)

- ラベルをよく読む
- 記載以外には使用しない
- 小児の手の届く所には置かない

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
使用後は洗眼する(刺激性)
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う(薬害)
- 空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。
保管・・・直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

技術資料

農林水産省登録 22387 号

芝生用除草剤

荷袋：150g×10 袋 / ケース

ブロードケア

顆粒水和剤

ブロードケアは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

広葉雑草に 優れた除草効果!!

新発売



製造

株式会社 **エス・ディー・エス バイオテック**
東京都中央区東日本橋一丁目1番5号

取扱い

09.8-5000(V)

製造・販売



株式会社 **エス・ディー・エス バイオテック**
東京都中央区東日本橋一丁目1番5号

はじめに・・・

ブロードケア顆粒水和剤は、韓国LG Life Sciences社が開発した新規スルホニルウレア系除草剤であるフルセトスルフロンを成分とする芝生用土壤茎葉処理型除草剤です。

日本では、当社が2002年から日植調委託試験(試験コード名:LNS-001 50%WDG)を開始し、平成21年6月4日に農薬登録を取得致しました。(農林水産省登録第22387号)

本剤は、幅広い殺草スペクトラムを有し、その優れた効果は(財)日本植物調節剤研究協会の試験でも認めて頂いております。



ブロードケア水和剤の特長

特長

1 日本芝に対する高い安全性

日本芝に対し通常の使用方法では影響が認められません。
(ベントグラスなどの西洋芝については今後試験予定)

特長

2 幅広い殺草スペクトラム

一年生、多年生広葉に対し高い除草効果があります。
(ヒメクグ・ハマスゲなどの多年生カヤツリグサ科への登録拡大試験計画中)

特長

3 使い易い 顆粒水和剤

薬剤調製時の粉立ちが少ない顆粒水和剤です。



有効成分及び物理化学的性質

商品名：ブロードケア顆粒水和剤

種類名：フルセトスルフロ水和剤

有効成分：フルセトスルフロン・・・50.0%

化学名：1-[3-[(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイル)スルファモイル]-2-ピリジル]-2-フルオロプロピル=メトキシアセート

物理化学的性状：製剤の性状：類白色水和性細粒、原体の水溶解度：114ppm

人畜毒性：普通物(原体)

急性毒性：経口/ラット：♀ LD₅₀>5000mg/kg、経皮/ラット：♂ ♀ LD₅₀>5000mg/kg

魚毒性：コイ：LC₅₀>199mg/L (96hr)、ミジンコ：EC₅₀>199mg/L(48hr)



殺草特性

有効成分のフルセトスルフロンは、雑草の茎葉部、茎葉基部、根部から速やかに吸収され、分岐鎖アミノ酸(バリン、イソロイシン等)の生合成に関与する酵素(アセトラクテートシンターゼ;ALS)の活性を阻害し、その結果、雑草は生育を抑制し枯死に至ります。効果発現は比較的ゆるやかで、処理後、雑草の生育が停止し、退色、枯死に至りますが、効果完成までには1ヶ月程度かかります。



平成15年度日植調＜春夏＞委託試験概要

A0: 除草効果極大、薬害無
A2: 除草効果大、薬害無

《ノシバ》 東日本グリーン研究所 処理日：5月1日、調査日：7月2日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	オオアレチノギク	ハルジョオン	イヌタデ			ノシバ	
0.03	0	5.3	0			無	A0
0.045	0	4.2	0			無	A0
0.06	0	4.2	0			無	A0

《ノシバ》 西日本グリーン研究所 処理日：4月9日、調査日：7月2日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	一年生キク科	コニシキソウ	ツメクサ	カタバミ	その他	ノシバ	
0.03	1	39	1	1	16	無	A0
0.045	0	2	0	0	0	無	A0
0.06	0	3	0	0	0	無	A0

《コウライ》 西日本グリーン研究所 処理日：4月9日、調査日：7月2日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	アレチニギク類	ツメクサ	カタバミ	コニシキソウ	タンポポ	コウライ	
0.03	0	4	0	0	17	無	A0
0.045	0	4	0	0	0	無	A0
0.06	0	0	0	0	0	無	A0

《コウライ》 東日本グリーン研究所 処理日：5月1日、調査日：7月2日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	オオアレチノギク	コニシキソウ	ヤハズソウ	ウラジロチチコグサ	ヤナギタデ	コウライ	
0.03	0	14.3	35.6	1.6	0	無	A2
0.045	0	7.1	16.9	0	0	無	A0
0.06	0	7.1	16.9	0	0	無	A0

平成15年度日植調＜秋冬＞委託試験概要

《ノシバ》 西日本グリーン研究所 処理日：12月9日、調査日：2月17日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	オランダミミナグサ	マメカミツレ	ヒメムカシヨモギ	ハコベ		ノシバ	
0.03	0	0	0	0		無	A0
0.045	0	0	0	0		無	A0
0.06	0	0	0	0		無	A0

《ノシバ》 東日本グリーン研究所 処理日：11月5日、調査日：2月17日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	ナズナ	オニタビラコ	オオアレチノギク	ウラジロチチコグサ	オランダミミナグサ	ノシバ	
0.03	0	5.3	0	0	0	無	A0
0.045	0	2.6	0	0	0	無	A0
0.06	0	0	0	0	0	無	A0

《コウライ》 西日本グリーン研究所 処理日：12月9日、調査日：2月17日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	オランダミミナグサ	マメカミツレ	ツメクサ	ヒメムカシヨモギ	カラスノエンドウ	コウライ	
0.03	0	0	0	0	0	無	A0
0.045	0	0	0	0	0	無	A0
0.06	0	0	0	0	0	無	A0

《コウライ》 佐野ゴルフクラブ 処理日：10月31日、調査日：4月10日

発生初期処理

処理薬量 (g/㎡)	除草効果 (対無処理区比：%)					薬害	判定
	ヒメムカシヨモギ	タチイヌノフグリ	オニタビラコ			コウライ	
0.03	0	0	0			無	A0
0.045	0	0	0			無	A0
0.06	0	0	0			無	A0



(キク科)



ニガナ



(キク科) オオアレチノギク



(カタバミ科) カタバミ



(ナデシコ科) オランダミミナグサ



(セリ科) チドメグサ